横浜市記者発表資料



令和4年5月24日消防局総務課

「IFCAA 2022 YOKOHAMA」を開催します



令和4年6月、横浜市で大規模な国際イベントである「IFCAA 2022 YOKOHAMA」を開催します。このイベントでは、「第32回アジア消防長協会(IFCAA)総会」、「第74回全国消防長会総会」のほか、「横浜国際消防・防災展」や「IFCAA 2022 国際消防救助隊合同訓練」などを行います。

「IFCAA 2022 YOKOHAMA」は、これら会議やイベントの総称で、横浜市での IFCAA 総会の開催は初めてとなります。

〈開催テーマ:「次世代へ ~ アフターコロナの消防・防災」〉

世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、消防・防災機関の在り方やニーズも常に変化しています。災害リスクの変化に対応できるよう、各国、地域の消防関係者が集い、災害対応等の知識及び技術を共有し、相互協力の連携体制を築くことで、各国、地域の消防・防災力を発展させ、次世代へつなげることを目指します。

<IFCAA 2022 YOKOHAMA 概要>

1 開催会議

- (1) 名称:第 32 回アジア消防長協会(IFCAA)総会・第 74 回全国消防長会総会
- (2) 日程:令和4年6月6日(月)~6月8日(水)
- (3) 場所:パシフィコ横浜会議センター (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
- (4) 主催:アジア消防長協会・全国消防長会

2 関連行事

- (1) 国際消防救助隊合同訓練(6月7日(火)※一般公開はいたしません)
- (2) 横浜国際消防・防災展(6月8日(水)~9日(木)パシフィコ横浜展示ホールA・沢渡中央 公園)
- (3) 啓発イベント「風水害への備え-IFCAA 2022 YOKOHAMA in BOSEN-」(6月8日(水)~9日 (木) 横浜市民防災センター)
- (4) パネル展「横浜消防の近代史-山下町 238 番地のあゆみ-」(6月2日(木)~8月 21 日 (日)横浜都市発展記念館)

3 公式 IP

IFCAA 2022 YOKOHAMA に関する詳細や最新情報などを下記 HP にて発信しています。 URL: https://www.ifcaa2022yokohama.com/

4 取材について

- (1) 取材を希望される場合は、6月3日(金)正午までに下記お問合せ先に事前連絡をお願いいたします。
- (2) 取材される場合は、マスクの着用等、各自で感染症対策等をお願いいたします。
- (3) 大規模災害等発生時や新型コロナウイルス感染症等に係る社会情勢により、各イベントを中止または縮小する場合がありますので、その際は事前連絡をいただいた方にご連絡いたします。
- (4) 駐車スペースの準備はございませんので、取材当日は、公共交通機関をご利用ください。

5 主な開催会場



■パシフィコ横浜会議センター みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩約3分 JR 京浜東北線・横浜線・横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町駅」から徒歩約12分

■沢渡中央公園 (横浜市民防災センター前) 「横浜駅」から徒歩約 11 分 バス停「市防災センター前」から徒歩約 2 分・「鶴屋町 3 丁目」から徒歩約 4 分

※両会場間は30分間隔でシャトルバスを運行

6 アジア消防長協会 (International Fire Chiefs' Association of Asia、略称 IFCAA) 概要 アジア・オセアニア地域の消防機関が、国際的に融和協調することを目指し、昭和 35 年に設立。 2年に1回、総会を開催し、各国・地域の防災に関する取組の情報交換等を通じて、国際的な連携を強化。加盟国・地域:19 カ国 3 地域